

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会（担当 宇佐）様

E-mail: usa@nikkuei.com

令和5年 第28回全国会議（秋田）の感想

理事・監事・団体名	
所属団体・企業名	一般社団法人青森県空調衛生工事業協会
<p>1. 基調講演「カーボンニュートラルを見据えた空調衛生工事業の明るい将来 ～行き場のない太陽発電を活用した蓄熱・貯湯と農業分野の再エネ熱利用など」</p> <p>2. 講演 1（1）「建設業の持続的な発展を目指して ～建設産業活性化センターの取組～」</p> <p>（2）「秋田県の建設産業における女性活躍の状況について」</p> <p>3. 講演 2「大仙市花火産業構想に関する取り組みについて」</p> <p>講演を聞き、今後の再生可能エネルギーの中心は、再エネ熱となっていくのだと強く感じました。地球温暖化が、沸騰化に進んでいるという言葉に納得し、化石燃料をゼロには各家庭の小さなレベルでも進めなくてはと思いました。</p> <p>また、若年者の入職についても、建設業=男性というイメージからの脱却と女性の入職者の増加を進めればまだまだ期待できるのではとも思えました。</p> <p>大仙市の花火については、大変楽しく引きまれるような話でした。今後は、地域を巻き込み、行政を巻き込み、世界を相手に事業を進めていくべきなのかと感銘を受けました。話し方も重厚感があって、自分の業界に自信満々の講演は聞いて楽しかったです。</p> <p>ありがとうございました。</p>	

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会（担当 宇佐）様

E-mail : usa@nikkuei.com

令和6年 第29回全国会議(横浜)の運営についての提案

理事・監事・団体名	
所属団体・企業名	一般社団法人青森県空調衛生工事業協会
<p>◎会議の運営について（取り組み課題など）</p> <p>参考になりました。</p> <p>◎基調講演</p> <p>太陽光、風力発電の次に来るものとして、再エネ熱（地中熱・未利用熱）がある。参考になりました。</p> <p>2030年目標設定、2050年には化石燃料を使用しない施設への完全移行達成に向け取り組んでいる。実現できたら、この温暖化も少しは改善されるのかなと期待したいと思います。</p> <p>◎その他</p> <p>長い講演と、立食による懇談会は、大変疲れしました。会場と人数の関係で立食も理解できますが、座りっぱなし、立ちっぱなしはある程度の年齢を過ぎた身には少々堪えませんでした。</p> <p>時間的にも、講演が推した関係で少々残念なところがありました。</p> <p>また、PRの冊子が重く、厳選してほしいなと思いました。</p>	